

## 育成する資質・能力

- (1)自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2)観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
- (3)自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

学期	学 習 到 達 目 標
1 学 期	<p>いろいろな生物と共通点</p> <p>○植物の特徴と分類 ○動物の特徴と分類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・野外観察から、校舎周辺には様々な生物が生活していることを見出す。</li> <li>・植物や水中の生物の観察をし、スケッチの仕方を身につける。</li> <li>・観察記録から、植物が体のつくりの特徴から分類できることを見出す。</li> <li>・植物には種子をつくるものとつくらないものがあることを理解する。</li> <li>・動物の種類やその生活についての認識を深める。</li> </ul> <p>※ルーペ、顕微鏡の操作方法、プレパラートの作り方を身につける。</p> <p>身のまわりの物質</p>
2 学 期	<p>○いろいろな物質とその性質 ○いろいろな気体とその性質 ○水溶液の性質 ○物質のすがたとその変化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物質には密度や電気の通りやすさ、加熱したときの変化など 固有の性質があることを発見する。</li> <li>・状態変化によって物質の体積は変化するが質量は変化しないことを発見する。</li> <li>・気体の発生や収集方法を習得し、気体の種類による特性を見出す。</li> <li>・水溶液では溶質が均一に分散していることを知る。</li> </ul> <p>※ガスバーナー、各種実験器具の使用方法、指示薬の使い方を身につける。</p> <p>光・音・力による現象</p> <p>○光による現象 ○音による現象 ○力による現象</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な事物・現象についての観察・実験を通して、光や音の規則性、力の性質について知る。</li> <li>・実験を通して、光の反射の法則や凸レンズの働きを発見する。</li> <li>・音は空気中を波のように伝わり、音の大小高低により振幅と振動数が変わることを発見する。</li> </ul>
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・力の三要素を知り、物体に力が働くとその物体が変形したり、動き始めたり、運動の様子が変わることを発見する。</li> </ul> <p>活きている地球</p> <p>○身近な大地 ○ゆれる大地 ○火をふく大地 ○語る大地</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大地の活動の様子や身近な地形、地層、岩石などの観察を通して、地表に見られる様々な事物・現象と大地の変化との関係について知る。</li> <li>・火山や火山噴出物、火成岩の特徴とマグマの性質との関連に気づく。</li> <li>・地震の大きさや伝わり方の規則性、地震の原因や地震による土地の変化の様子を理解する。</li> <li>・地層のでき方、重なり方の規則性を見出す。</li> </ul>